

緑化だより

No.11 平成18年12月号



ハナノキ（紅葉）：平成18年11月15日 撮影

○センターの話

○さんぽ道

○研修会・イベント報告

11/10:晩秋の自然探勝

○研修会・イベント紹介

12/1:クリスマスリース作り

1/6:春の七草を食べよう

○花だより ツバキ・サザンカ

○お知らせ・案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

センターの話

『全国育樹祭を終えて』

10月22日(日)に『第30回全国育樹祭』が皇太子殿下をお迎えして県立中央森林公園で開催されました。同日、県内5箇所がサテライト会場として「第5回ひろしま山の日」を開催し、緑化センターも育樹活動を中心にイベントを開催いたしました。



丸太きり体験

天候にも恵まれ、「きのこ教室」「マツタケ山整備」「ヤマザクラへの施肥作業」「ドングリ教室」「森のネイチャーゲーム」「丸太きり体験」・・・など各ブースともたくさんの参加をいただきました。マツタケ弁当や朝取り野菜などの販売は好評のうちに完売し、森のコンサートも会場を大いに盛り上げました。

十月桜の見学者を含めて約3,000人が来園されて、盛況のうちに無事終了することができました。

育樹祭に併せて、サテライト会場としてイベントを開催するのは、30回目にして全国初の試みであり、参加するボランティア団体が分散されるなどの不安はありましたが、皆様のご協力が無事終えることができ、感謝しております。

地球にとってかけがえのない森林が守り育てられていくとともに、その大切さを認識できる催しがますます盛んになることを願っております。



ドングリ教室

さんぽ道

『藤ヶ丸北側の道』(延長 1.5km 所要時間60分)

第5駐車場を出発し、林道の反対側に設置されている階段を登って行きます。この辺りの高層木はアカマツ、中層木にウラジロノキ・リョウブ、下層木にヒサカキ・アセビ・コガクウツギが優先しています。落葉が多く滑りやすいので注意して進みます。

しばらく進むと左に下りる道がありますが、真直ぐ登っていきます。道端にコアジサイが点々と見られるようになると階段も急になり、右側にヒノキの人工林が見られます。

その先に、山頂へ400m・山菜園900mの看板が出てくるので、山菜園の方へ進みます。この辺りはウラジロノキの落葉が多いです。

下って谷筋を横切るとヒノキ林になり薄暗くなります。シロダモ・アブラチャン・クロモジなどが多く生育しています。

さらに下って林道に出ると、展望広場600mの看板があり、ウバメガシの生垣に沿って第5駐車場に帰ります。



研修会・イベント報告

11月10日(金) 『晩秋の自然探勝』

週間予報で雨の予報も出ていましたが、天候に恵まれ19名が参加して無事開催することができました。センターの紅葉は、11月上旬～中旬が見頃と言われてきましたが、暖かい日が続いたためか紅葉していない樹木も見られました。

研修会は、紅葉のメカニズムなどの話から緑化センター内で見ることのできるカエデを中心に紅葉樹の紹介や説明などを行いました。

園芸品種を除くと19種類のカエデが植栽されていて、見分け方や特徴などの説明を行ったのち、後半は園内に出てカエデ類や紅葉樹を見て歩きました。

カエデ以外にランシンボクやナンキンハゼ、フウ、ドウダンツツジなど紅葉している樹木はたくさんありました。事務所の上にある苗畑から出合いの広場の下にあるロマンス池周辺まで、急ぎ足ですべてのカエデを見て歩きました。

紅色や黄色など多彩に紅葉した樹木の中を散策することができ、カメラを構えて撮影している参加者もいました。

カエデの植栽位置図や品種一覧表は、レストハウスや管理事務所に置いてあります。カエデに興味のある方やそうでない方も、ぜひ一度観察してみてください。



研修会実施状況：県木の森

研修会・イベント紹介

○12月1日(金) 『クリスマスリース作り』 10:00～12:00

申し込みは受付を開始して間もなく予定人数がいっぱいになり終了させていただきました。

受付終了後に参加を希望された方もいらっしゃいましたが、材料準備の関係で制限させていただきました。次の機会に参加していただけたらと思います。

蔓でリースの形(基本的には円形)をつくり、準備されたドライフラワーや葉、実などの材料を装飾していきます。好きなように飾り付けをして、自分だけのクリスマスリースを作ってください。



○平成19年1月6日(土) 『春の七草を食べよう』 10:00～12:00

緑化センター新春恒例の研修会です。春の七草について学んで七草粥を食べてみてはいかがでしょうか。

詳細は来月紹介いたします。参加は無料で当日受付です。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

花だより

ツバキ・サザンカ ツバキ科 ツバキ属

紅葉も終わると、いよいよ冬の到来です。落葉樹が葉を落とし、緑の量が少なくなり、森林の中が少し明るくなります。少なくなった緑葉の間で赤い花を咲かせるヤブツバキや白やピンクのサザンカです。

ツバキには園芸品種などたくさんの品種がありますが、自然林の中でよく見かけるのは『ヤブツバキ』です。まれに白花も見られます。

ツバキとサザンカの違いは、①花の散り方 ②子房の毛の有無 です。①ツバキの花は1つの花が“ポトリ”とまとめて落ちますが、サザンカは花弁が“バラバラ”に落ちます。②花が散ったあとにできる子房(後に果実になる)の表面に毛が無いのがツバキで有るのがサザンカです。

その他ツバキの仲間には、夏に白い花をつける「ナツツバキ」、ナツツバキを小形にした「ヒメシャラ」、和風庭園には欠かせない「モッコク」、神事に使われる「サカキ」「ヒサカキ」の他に「チャノキ」があります。チャノキは10～11月に白い小さな花を咲かせます。お茶には緑茶・紅茶・中国茶などさまざまありますが、原料は全てチャノキの葉で、加工の際の発酵をどこまで行うかで種類が変わってきます。



ヤブツバキ



サザンカ



チャノキ

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

○緑化ポスターコンクール入選作品展 (レストハウス)

今年の緑化ポスターに入選した作品を展示します。展示期間は、11月28日(火)～12月27日(水)の予定です。

○冬のバードカービング展 (レストハウス)

翌年2月28日(水)まで『冬のバードカービング展』をレストハウスで開催しています。躍動感あふれる木彫りの冬鳥をご覧ください。



ジョウビタキ



タシギ

編集後記

緑化だよりの中で友の会の皆様の声を紹介していければと考えています。どのような内容でも構いませんので、ご意見・ご感想などお寄せいただければと思います。匿名やペンネームなどでも受付いたします。朝晩冷え込んでおりますので体調管理に気をつけましょう。